

与那原大綱曳まつり表彰式祝賀会を開催しました

11月28日、与那原町上の森かなちホールで第43回与那原大綱曳まつり表彰式祝賀会を開催しました。

表彰式では運営委員長の照屋町長が、長年に渡り与那原大綱曳まつりの継承発展に貢献した受賞者に表彰状を贈呈しました。皆さま、各区の綱作りへの長年の参加や、支度係・メーモーイ、大綱曳当日の運営に大きく貢献していただいた方々です。

【特別賞】まつり全般の継承発展に尽力し、その功績が顕著で推奨に値する業績のあった故人

【功労賞】長年に渡りまつりに継続参加協力して、その功績が顕著で推奨に値する個人あるいは団体

受賞者(個人、団体)は以下となります。



令和8年度
第44回 与那原大綱曳まつり 開催日決定!

8月15日(土)・16(日)

御殿山青少年広場

与那原大綱曳まつりは町内外の事業所、各区・自治会からのご寄付等により支えられております。引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

与那原の大綱曳は つくる 担ぐ 車く すべてを体験できます!



お問い合わせ ブランド推進課 ☎ 945-5323

沖縄の軽便鉄道が3Dで復活！

戦前の沖縄を走っていたケービン（軽便鉄道）が令和の与那原に帰ってきました！12月1日から、与那原町立軽便与那原駅舎展示資料館で沖縄県鉄道シミュレーターの展示がスタート。3DCGで再現された戦前の沖縄の風景を楽しみながら、ケービンの運転を体験することができ、沖縄の鉄道史を楽しく学べるコンテンツとして注目を集めています。



史料×デジタル技術で 当時の風景をリアルに再現

沖縄県鉄道シミュレーターは、中城村の一丁企業「あじびっとワーフクス」が企画・制作し、資料館学芸員で沖縄国際大学南島文化研究所特別研究員の喜納大作さんが監修を担当。喜納さんが収集した当時の地図や航空写真などの史料をもとに調査・考証が行われており、戦前の沿線風景が驚くほど緻密に表現されている点が魅力です。運転レバーをゆっくり押し込むと、サトウキビ畑や民家、通学する子どもたち、行商の人の姿などが次々と目に入り、「動く歴史資料」として当時の生活文化を楽しく学ぶことができます。

▶ 古地図や航空写真と見比べながら
建物を配置





町長も“出発進行！”



大里一与那原の2区間（上下線あり）。停止位置までの距離やブレーキのタイミングが表示されていて操作しやすく、どなたでも気軽に楽しめます。

公開初日には照屋勉町長がレバーを握り、運転を体験。駅舎など戦前の与那原の風景に触れ、「町民の皆さんもぜひ体験してほしい」と笑顔を見せました。

沖縄県鉄道シミュレーターは1回100円で体験操作できます。かつて与那原を走った鉄路の記憶を、ぜひ体感してみてください。



便与那原駅舎展示資料館
835-8888
与那原町与那原 3148-1
開館時間／10:00～18:00
木館日／火曜
○あり(5台)
入場料／町内及び小学生以下無料
URL : yonaharuekisha.com/

9 広報よなばる | 2026. 1 |